

## WindowsNTサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver.5.12R05 → Ver.5.12R06)

2002年10月16日  
松下システムソリューションズ(株)

・WindowsNTサーバー版 が Ver.5.12R06 にバージョンアップしました。  
変更点は以下のとおりです。

### 不具合修正

#### GlobalFlow

up_f733	プロセスを複製した後に設定していた宛先から役職を削除した場合、このテンプレートを使用して書類を起案すると、削除した役職にも書類が送付されてしまう不具合を修正しました。
up_f771	プロセスリンク情報を一覧を実行すると、「致命的エラー」が発生する可能性がある不具合を修正しました。
up_f840	インスタンスを登録および更新する時に、インスタンスとインスタンスを結ぶ線が切れることがある不具合を修正しました。
up_f846	宛先に役職を設定した後、指定した役職を削除して遂行した場合、削除した役職にも書類が送付されてしまう不具合を修正しました。
up_f851	プロセスを“宛先のみ変更許可”に設定した場合、起案時に宛先が変更できない不具合を修正しました。
up_fb30	分離条件に“CheckBox”を使用した場合、起案時の“CheckBox”の値が常に反映されてしまう不具合を修正しました。
up_fb30	メールインスタンスを使用してメール送信を行った際に、送信者情報が正しくない不具合を修正しました。
up_fb30	不正なプロセスを使用してプロセスの複製を実行した時に、「通信エラー」と表示されていたメッセージを「インスタンスの設定に誤りがあります。」に変更しました。
up_fb30	メールおよび保存インスタンスにてデータ種別を「添付ファイルのみ」に設定した場合、添付を指定せずに書類を遂行するとエラーが発生する不具合を修正しました。
up_fb30	不正なプロセスを使用して書類の起案を実行した時に、「通信エラー」と表示されていたメッセージを「インスタンスの設定に誤りがあります。」に変更しました。

up_fb30	起案前保留書類を削除した時に、「通信エラー」が発生する不具合を修正しました。
up_fb30	保存インスタンスにて書き込み権があるユーザーにおいて、保存に失敗する不具合を修正しました。
up_fb30	メールインスタンスに該当するユーザーが削除されたプロセスで起案しようとする、プロセス選択時に「通信エラー」が発生する不具合を修正しました。
up_fb30	起案および遂行時、サーバー管理画面に「異常クライアント切断」が表示される不具合を修正しました。
up_fb30	保存およびメールインスタンスにて CSV および XML を指定した場合、ファイルの作成に失敗する不具合を修正しました。
up_fb30	“AND分離” 内に宛先未設定があり、テンプレート情報で「宛先未設定をスキップしない」設定にて書類を起案および遂行した場合に、宛先不正のエラーが表示されない不具合を修正しました。
up_fb30	終了直前のインスタンスで代理遂行を行った場合、履歴表示が“遂行”になる不具合を修正しました。
up_fc70	グループ進捗一覧で“期限切れ”を指定した時に、起案前保留書類が表示される不具合を修正しました。

#### Global Ware Mail

up_8191	添付ファイル付きのメール送信時に「該当するメールは存在しません」のエラーが発生することがある不具合を修正しました。
---------	-----------------------------------------------------------

#### SMTPゲートウェイ

unixtopios	メールタイトルがQエンコード形式の場合に文字化けすることがある不具合を修正しました。
------------	--------------------------------------------

#### ツールキット / ユーザ情報の取り込みツール

tk_ruser	同一ユーザーに複数の認証IDが設定されている場合、正しく情報が取り込めない不具合を修正しました。
----------	--------------------------------------------------

#### スケジュール管理

up_a037	24h以上の詳細スケジュールで最終日の重複しない時間帯に新規スケジュールが重複エラーで登録できない不具合を修正しました。
---------	--------------------------------------------------------------

た。